

対象年度		令和 3年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート											
事務事業名		データヘルス計画の推進						予算事業名		国保保健事業費					
予 算 科 目		会計	02	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する方針					
				05	02	01	2101	経常経費							
総合計画体系		1ともに支えあい，安心して暮らせる社会福祉の充実(保健・福祉)						事業の区分		主要事業					
		1-1健康で安心して暮らせる保健福祉の充実（健康・医療）													
		④健康保険制度の適正運営						担当課係等		保険年金課					
		1国民健康保険医療の適正運営								国保年金係					
事業期間		継続（平成29年度～令和 5年度）													
【めざす姿（意図・どのような状態になるのか）】								【事業開始のきっかけや他市の状況など】							
被保険者の健康の保持・増進および生活習慣病の重症化予防により，医療費の適正化が図られる。								平成25年6月の日本再興戦略において，すべての健康保険組合はレセプト等のデータ分析，それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として，データヘルス計画の取り組みが求められた。							
【手段（事業内容・どのようなことを行うのか）】								【対象（だれに対して・何に対して行うのか）】							
レセプト・健康情報等の分析により抽出された被保険者の医療費や疾病傾向などのデータを基に，保健事業の対象者を選定し，PDCAサイクルにより効率的・効果的に保健事業を実施する。								40歳～74歳の国民健康保険被保険者							
								【事業をとりまく環境の変化】							
								平成20年度開始の特定健康診査や近年のレセプトデータ化により，医療保険者は被保険者の健康・医療情報を保持・蓄積していることより，データ分析とそれに基づく保健事業の展開が可能となった。一方，高齢化の進展や生活スタイルの変化により糖尿病や高血圧など生活習慣病が増加し，合併症としての慢性腎不全や脳血管疾患などによる医療費の増大も問題となっている。それらより，保健事業計画の策定と効果的・効率的な保健事業の実施・評価，改善が求められた。							
【令和 3年度 事業内容】				【令和 4年度 事業内容】				【令和 5年度 事業内容】							
データヘルス計画に基づき，PDCAサイクルを回しながら，各種保健事業の展開を行う。				データヘルス計画に基づき，PDCAサイクルを回しながら，各種保健事業の展開を行う。				データヘルス計画に基づき，PDCAサイクルを回しながら，各種保健事業の展開を行う。							

■事業費

		R01年度		R02年度								
財源内訳	国庫支出金	6,866		7,365								
	県支出金	0		0								
	地方債	0		0								
	その他	0		0								
	一般財源	0		2,343								
歳入計（千円）		6,866		9,708								
歳出内訳	節（番号＋名称）		金額（千円）		金額（千円）							
	10 需用費		284		452							
	11 役務費		442		601							
	12 委託料		6,140		8,655							
歳出計（千円）（A）		6,866		9,708								
伸び率（％）				41.39								
備考	総合計画 52ページ 予算書 224ページ											

令和元年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		R01年度	R02年度	R03年度
活動 指標	ジェネリック医薬品差額通知	回	目標	2.00	0.00	2.00
			実績	2.00	0.00	0.00
	生活習慣病重症化予防（健診異常放置者・治療中断者）通知	通	目標	420.00	420.00	420.00
			実績	379.00	0.00	0.00
成果 指標	ジェネリック医薬品の普及率（数量ベース）	%	目標	75.00	80.00	85.00
	※H30年度実績はH31.1の実績値		実績	75.20	0.00	0.00
	受診勧奨通知による医療機関受診開始率	%	目標	20.00	20.00	20.00
			実績	14.80	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性		
妥当性	実施主体の妥当性		
	手段の妥当性		
効率性	コストの効率性 ・人員効率		
公平性	受益者の偏り		
有効性	成果向上の余地		
進捗度	事業の進捗		
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			

■方向性

1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☒ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
方向性の具体的内容 第2期データヘルス計画に基づき、効果的な保健事業を推進し、市民の健康保持及び医療費の抑制に努める。	
2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり。	